

おおくす



渋川小 HP の QR コードです



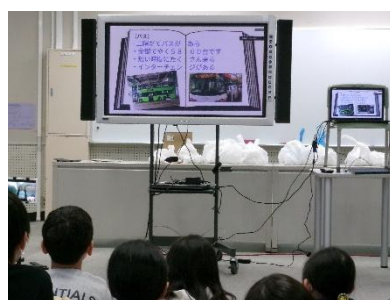
地域の伝統文化から学ぶ! 海外の多様な文化から学ぶ!

校長 水谷 茂樹



11月28日(金)、市内では感染症が流行している中、今年も1・6年、2・5年、3・4年のペア学年ごとに無事に音楽発表会を開催することができました。伝統となっている「打ちはやし」では、今年は「瀬戸囃子(せとばやし)」を演奏しました。「庄中打はやし保存会」の方に教えていただき、音楽や朝歌の時間に一生懸命に練習した成果が実り、子どもたちは桶太鼓や横笛のすばらしい演奏を披露することができました。合唱では、渋川小の伝統でもある自慢できる歌声で、「ありがとうの花」(低学年)、「大切なもの」(高学年)、「群青」(ペア学年)を歌い上げ、聴いている人の心に響く合唱を届けることができました。中には、感動して涙を流している方もいらっしゃり、子どもたちの成長を支えてくれる行事の一つとして、今後も音楽発表会を大切に続けていきたいと思いました。

12月16日(月)、3年生の子どもたちが、シンガポール日本人学校クレメンティ校の3年生とオンラインで交流しました。クレメンティ校の子どもたちが調べたシンガポールの「自然」「交通」「有名な物」「食べ物・果物」「マーライオンやフラトンホテル」「行事」などについて、プレゼンテーションソフトを使って本校の子どもたちに説明をしました。その説明の終わりにはクイズが用意されており、本校の子どもたちは真剣に説明を聞いてクイズに答え、正解するととても喜んでいました。本校の子どもたちは、シンガポールには地震がないこと、マーライオンが日本にも2カ所あること、2階建てバスがあることなどを知って驚いたり、有名なフルーツを紹介されて「ドリアン食べてみたい」と話したりして興味津々でした。最後には、自分たちが知りたいことについて質問して交流を深めました。異国の文化から学ぶ貴重な体験となりました。



2学期も教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。
3学期も子どもたちがどのように成長していくのかを楽しみにしています。
健康第一で過ごされ、ご家族ですてきな年末・年始をお迎えください。